

平成 31 年度第 2 回情報交換会 「官民連携による健康経営のまちづくり・生きがいづくり」

開催日：令和元年 7 月 9 日（火）
場 所：東京ビッグサイト

テーマ：官民連携による健康経営のまちづくり・生きがいづくり

講 師：森安 保 氏 鳥取県 伯耆町長

宮野 由美子 氏 磐城実業株式会社 代表取締役

湯座 一平 氏 福島県 棚倉町長

内 容：

森安 保氏は、鳥取県西部の人口 1 万人の町である伯耆町が株式会社ルネサンス（以下、ルネサンス）と連携して健康づくりや公共施設の再生に取り組んでいる「ほうき健康経営プロジェクト」について紹介。「ワーキングコミュニティスペース事業」では、役場分庁舎の空きフロアを活用し、運動や、対価も提供する軽作業を提供することで、新過疎地域における“住民の生きがいづくり”に取り組んでいる。

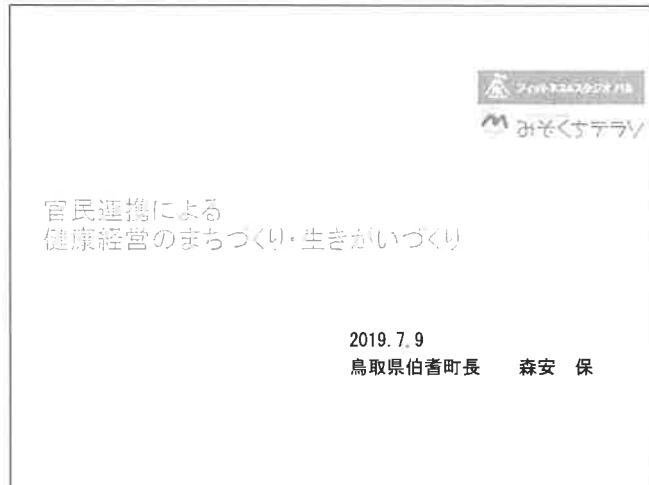
続く宮野由美子氏は、同じくルネサンスが開業支援を行った「フィットネス＆スパ『温楽（オラ）』」を取り上げて「利用者から『お薬が減った』『痩せた』などの声がきかれてすごくうれしいです。“100 歳まで元気に暮らせる身体づくり”を使命に、これからも楽しい健康づくりを温浴施設から発信していきます」と語った。

最後の湯座一平氏は、町民の健康づくりのためとして、2017 年度にルネサンス棚倉の敷地内に設けた「健康づくり交流館」について紹介した。施設は温水プールやインドアコート、トレーニングジムを用意している。湯座氏は、「土地・建物は自治体が所有し、運営はルネサンスさまに担ってもらうというやり方が“棚倉方式”と注目され、全国からたくさんの方が視察に来た」と業界関係者から注目を浴びたことを述べた。2018 年には「からだが喜ぶ健康プログラム」全 12 回を実施したところ 184 名の参加があったという。そこではヨガやストレッチ、体幹強化エクササイズなど幅広いプログラムを実施した結果、5 キロ以上体重が減ったという方や、体脂肪が減ったなどの声があったという。さらに、これを機に、週に 2、3 日は運動をするようになったという声が 8 割にも上ったといい、着実にその取り組みの成果が出始めているようだ。

<以下、講演資料の掲載>

講演資料1 官民連携による健康経営のまちづくり・生きがいづくり

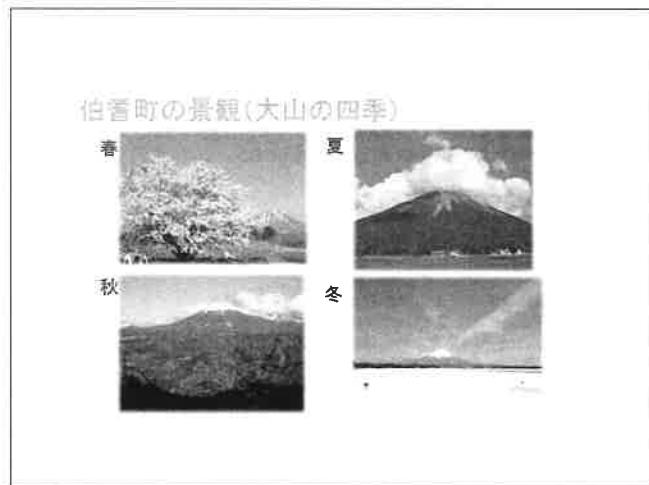
講師：森安 保 氏 鳥取県 伯耆町長



2019.7.9
鳥取県伯耆町長 森安 保

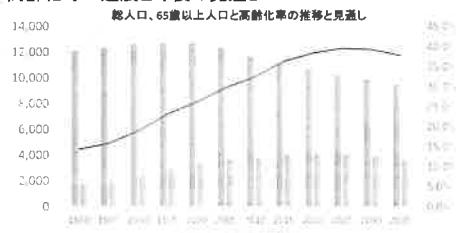
伯耆町のご紹介

- ・鳥取県の西側
- ・面積約140km²、人口1万1千人
- ・経済圏の中心市は米子市で圏域 人口は約25万人
- ・島根県東部を合わせると約60万人
- ・特徴を一言で表せば「田園居住」
- ・中国地方最高峰「大山」の景観
- ・豊かな水資源
- ・ゴルフ場 4箇所
- ・町民のほとんどは米子市等へ通勤するサラリーマン

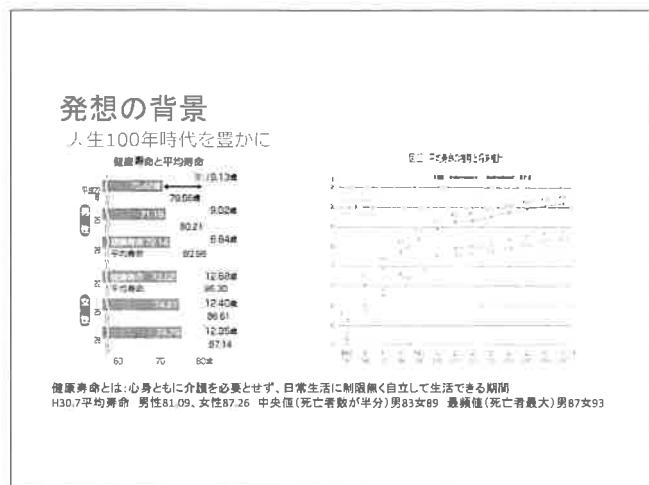


伯耆町の景観(大山の四季)

- ・そもそもの発端は高齢化等の進展と今後の見通し

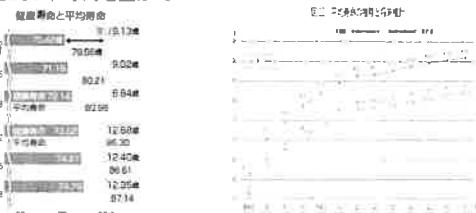


出典：国勢調査 2020以降は伯耆町推計値



発想の背景

人生100年時代を豊かに

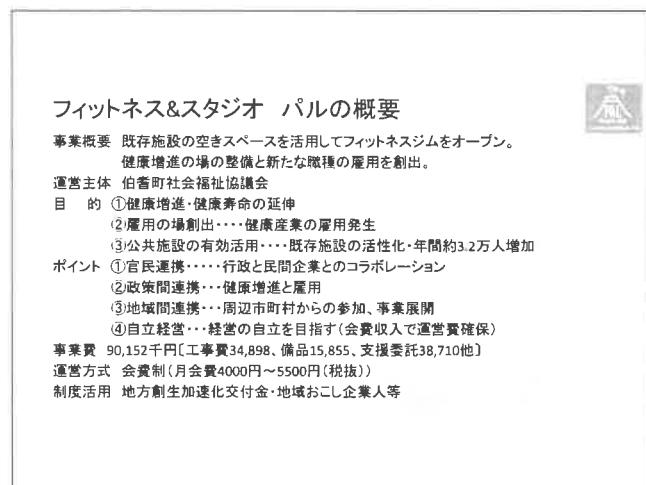
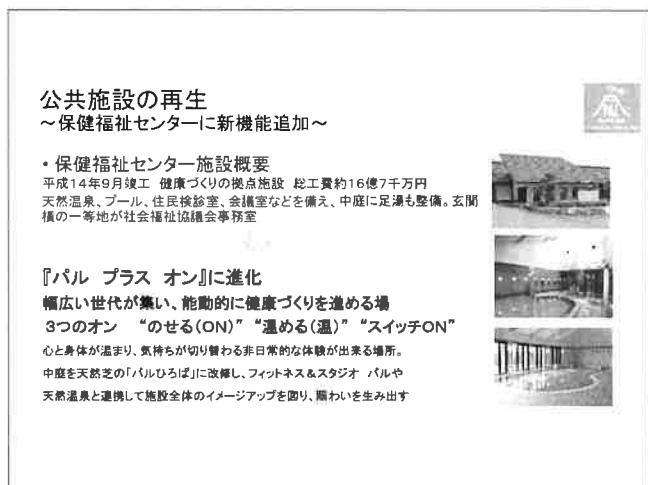
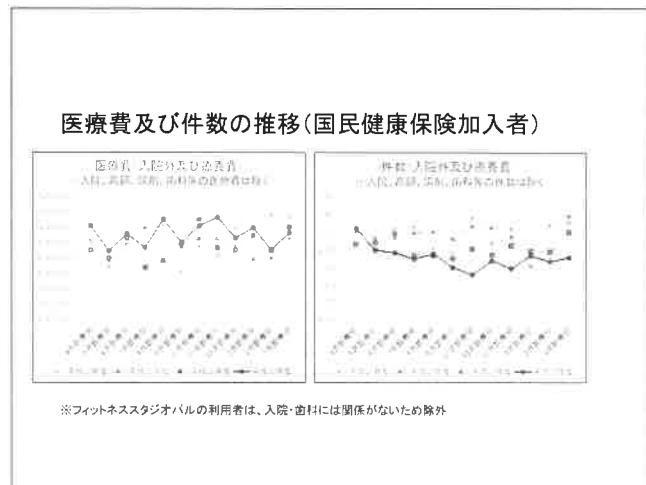
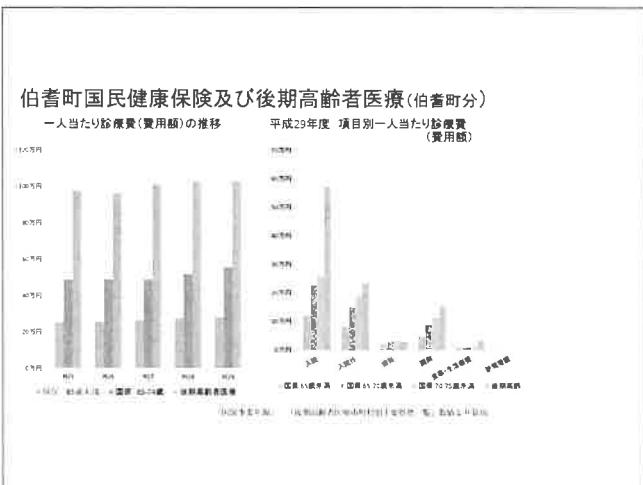


備考：健康寿命とは：心身ともに介護を必要とせず、日常生活に制限無く自立して生活できる期間
H30.7平均寿命 男性81.09、女性87.26 中央値(死亡者数が半分)男83女89 最頻値(死亡者最大)男87女93

高齢化と医療費

(1)高齢化と医療費の推移





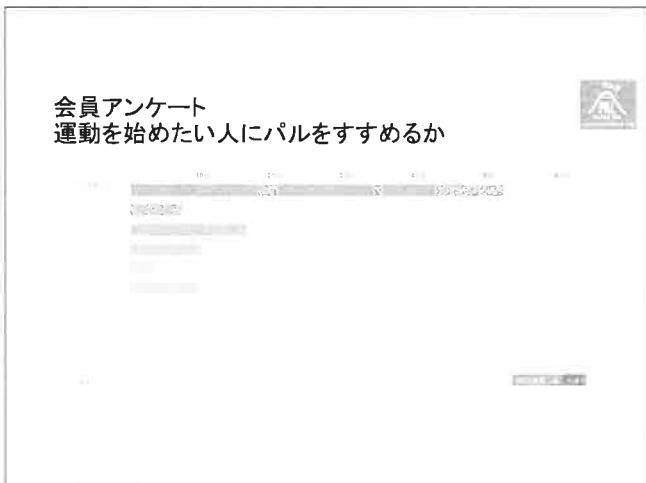
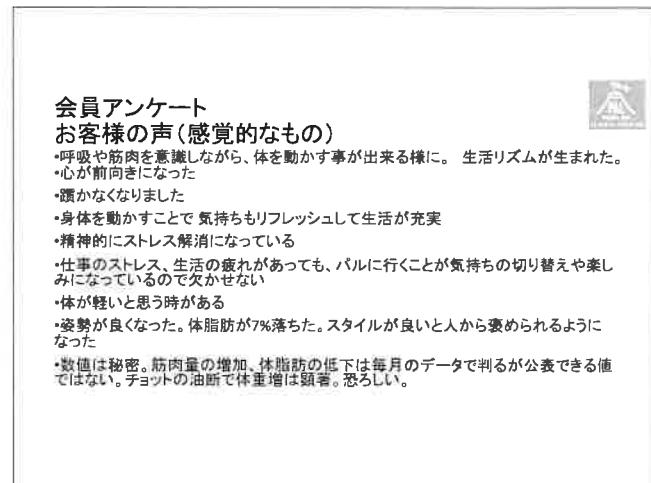
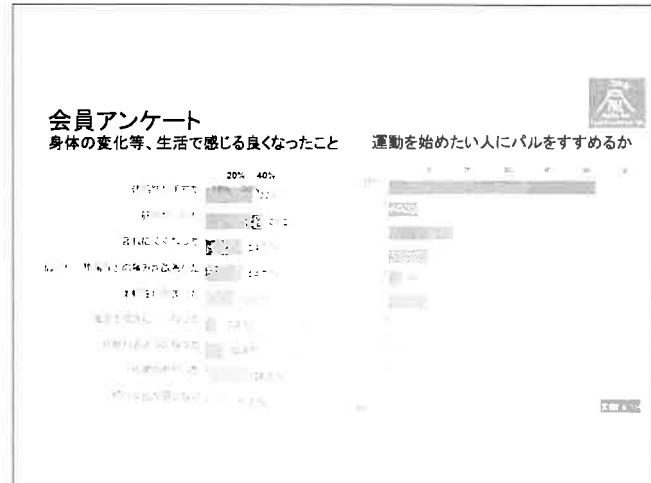
運営状況

・会員数の推移 単位:人

会員種別	会員数(2010年)	会員数(2011年)	会員数(2012年)	会員数(2013年)	会員数(2014年)
町民会員	219	207	190		
一般会員	52	150	152		
シニア会員	300	122	107	84	
法人会員	—	17	21		
ジュニア会員	30	20	26	32	
合計	330	393	507	479	
うちジュニア会員	299	274	264		



様々なイベントを実施

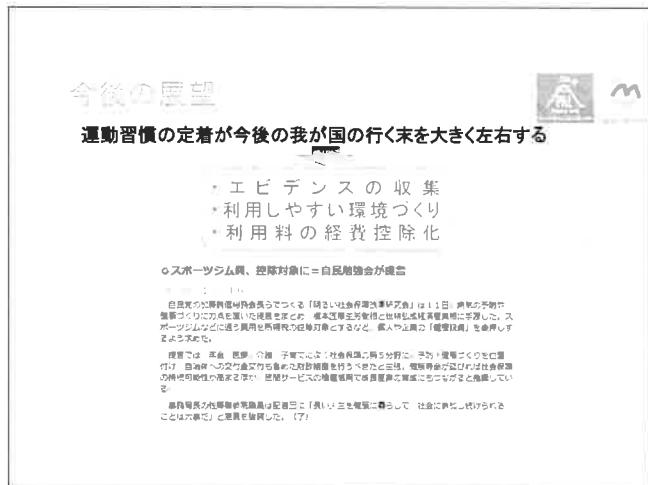
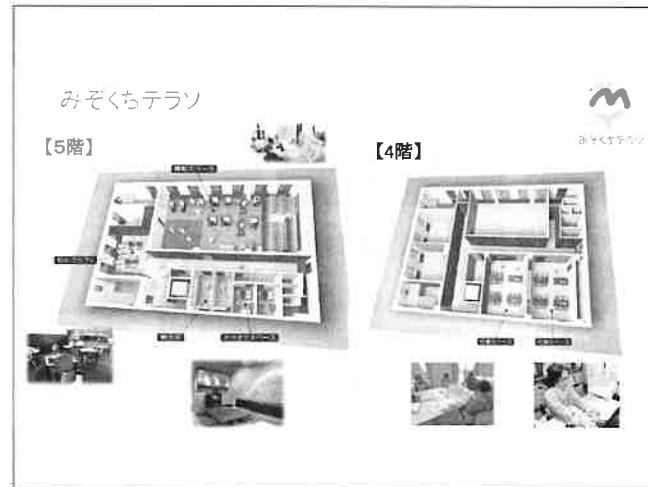


分類	測定	年			備考
		H28 (オープン)	H29 (オープン)	H30 (オープン)	
年齢別	性別	64.1	62.2	63	減少
年齢別	年齢	22.6	22	22.3	減少
年齢別	性別	25.4	23	21.3	減少
年齢別	年齢	81.1	77.2	77.9	減少
年齢別	性別	124	123	121	減少
年齢別	年齢	78.1	77.7	75.8	減少
年齢別	性別	4119	4300	4472	増加
年齢別	年齢	3.38	3.58	3.53	増加
年齢別	性別	220	217	220	変化なし
年齢別	年齢	67.8	77.8	78.1	増加
年齢別	性別	135	120	128	減少
年齢別	年齢	114	77.1	91.2	減少
年齢別	性別	5.34	5.34	5.39	変化なし
年齢別	年齢	96.6	96.4	98.9	変化なし
年齢別	性別	0	2.5	2.67	
年齢別	年齢	0	1.44	1.5	

※対象 パル会員の年齢別性別年齢別

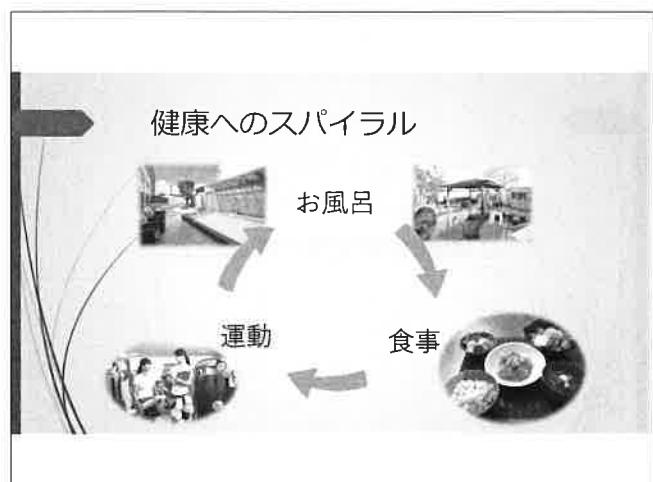
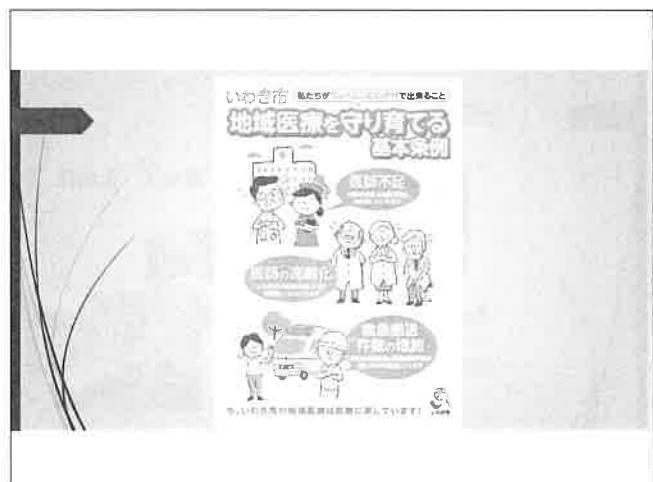
（地域やそこに集う人たちを照らす施設になることを願って）

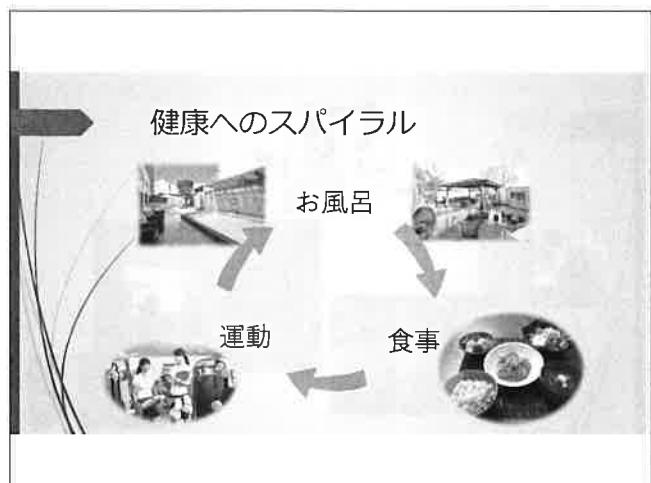
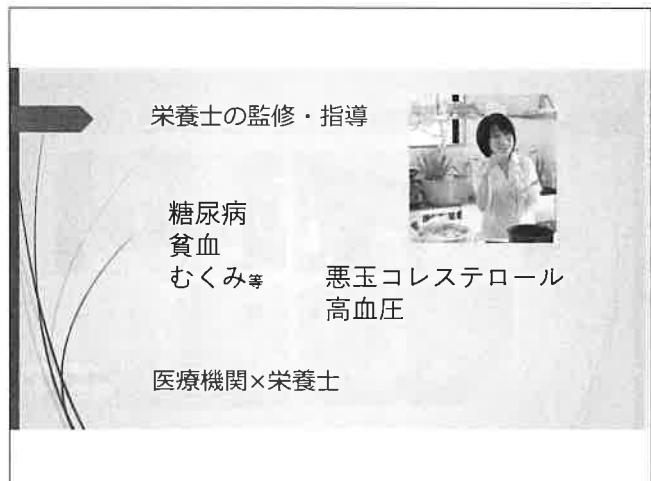
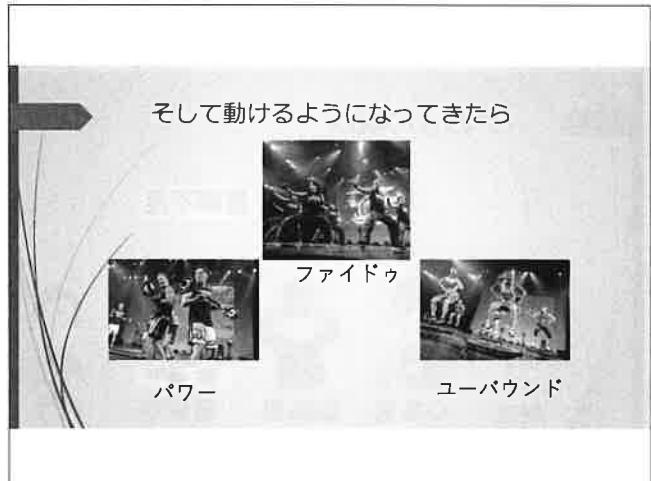
- ・基本情報 人口減少、高齢化の進む過疎地域にある庁舎空きフロアを活用して 仕事・運動・コミュニティの場を提供し、日々の生活にメリハリとういを もたらす
- ・運営方式 会費制 会費3,000円(税抜)
- ・目的 ①健康寿命の延伸
②雇用の場創出……シニアの就労 健康産業の新規雇用
③外出のきっかけ、引きこもり対策
④公共施設の有効活用
- ・営業時間 仕事スペース 月～金 9:00～16:00 土・日・祝 休 運動・コミュニティスペース月～土 10:00～20:00 日曜日休 (トレーニングマシン・カラオケ・セルフカフェ)



講演資料2 いわき健康センター健康づくりプログラム

講師：宮野 由美子 氏 磐城実業株式会社 代表取締役





ご清聴ありがとうございました

講演資料3 健康自治のまちづくり ルネサンス棚倉を通して

講師：湯座 一平 氏 福島県 棚倉町長

健康自治のまちづくり ルネサンス棚倉を通して

2019.7.9
@SPORTEC2019
福島県棚倉町長 湯座 一平

棚倉町は、福島県の南部に位置し、総面積159.93km²、西は八溝山を境に栃木県に接し、北は白河市にそれぞれ接している。

人口14,033人、高齢化率30.4%（R元6月住基）
気象は、北関東地域に類似し、生活・生産環境としては、恵まれた条件にある。



ルネサンス棚倉のご紹介



- 本館・コテージ棟・新館合わせて81室/432名が宿泊可能！
- 交流研修会館には会議室、和室宴会場、バンケットルームを完備！

ルネサンス棚倉の沿革

- ・平成2年 4月 ルネサンス棚倉オープン
- ・平成7年 3月 交流研修館完成
- ・平成14年 4月 宿泊客70万人突破

近年の宿泊者数の推移	
平成22年	33,802人
平成23年	24,269人
平成24年	17,406人
平成26年	19,015人
平成28年	18,688人
平成30年	23,537人



家族旅行

仕事での宿泊

合宿、研修での利用

いろいろな場面でルネサンス棚倉を！

新たなヘルスツーリズム事業への 棚倉町の取り組み

平成27年度ヘルスツーリズム事業の成果

●いきいき脳活教室 全21回開催 388名参加



駐車場からフロント、クラブハウスまで**健康階段**



平成29年度 健康づくり交流館



・テニスクラブハウス改修

平成30年度ヘルスツーリズム事業の成果

●からだが喜ぶ運動プログラム 全12回 184名



ヨガ ストレッチ 体幹強化 エクササイズ

体重 -5.3kg 体脂肪率 -3.7% 運動 毎日0名 週2~3日8割

平成30年度ヘルスツーリズム事業の成果

●水中運動プログラム 全12回 125名



20~64歳の男女 早朝 水中ウォーク 筋トレ 運動会
定期的に実施 日頃から動かす 意識づけ

平成30年度ヘルスツーリズム事業の成果

●たなちゃん体操サポーター養成講座



シナプソロジー 映像体操インストラクター

平成28年 17名 平成30年 13名 平均年齢57歳 子育て中
地区サロン 集会所 老人クラブ

フィットネスクラブ 45人→200人



目的別の器具の導入

筋力アップ	ストレッチ	リハビリテーション

筋力アップ
有酸素運動・筋力アップに有効な器具

ストレッチ
体質改善などストレッチに有効な器具

リハビリテーション
楽しく・無理なくリハビリできる器具

いきいき健康たなちゃんポイント

- 棚倉町カード事業組合と健康診査、健康づくり事業、介護予防事業の協力について協定を結んだ。
- 町の健康診査や健康づくり事業・介護予防事業参加者に「1回あたり10ポイント」の「たなちゃんポイント」をサービスする。



楽しみながら健康づくりに取り組める

毎日あいうべ体操・ひろのば体操を行いましょう。



【あいうべ体操】



【たなちゃんサポーター養成】

町民の健康づくりに対する意識の向上

新たに
ヘルスケア産業
の雇用を創出

医療費や
介護費用の抑制

- ・「健康自治のまち たなぐら」としての先駆的な取組みを町外へも広く発信！
- ・地域全体で疾病予防・健康増進の取組みを開いて健康寿命の延伸を目指す！



ご清聴ありがとうございました。

